

¥0

中学生まで医療費が無料です

— 子ども医療費支給制度に関するお知らせ —

下記対象に該当する場合は、中学生まで医療費が無料です。
この制度により助成を受けるためには申請が必要です。

●対象 以下の条件をすべて満たす人

- ①田川市内に住所を有すること
- ②医療保険に加入していること
- ③生活保護法による医療扶助を受けていないこと
- ④中学生までの児童生徒（15歳に達する日以後の最初の3月31日まで）

所得制限・自己負担額 なし

※入院中の食事代やベッド代、薬の容器代、文書料などの保険がきかない費用は助成の対象となりません。

こんなときは届出が必要です

下記に該当する場合は、すみやかに窓口で手続きをお願いします。また、入院する場合は事前に「限度額適用・標準負担額減額認定証」の申請をお願いします。

- 健康保険の加入先や内容が変わった
 - 氏名・住所が変わった
 - 子どもの生計維持者が変わった
 - 第三者からの傷害（交通事故など）で医療証を使った
 - 医療証の更新を案内する通知が届いた
 - 田川市子ども医療の資格が無くなった
- ※15歳到達の場合は届出不要

子ども医療受給者のみなさんへ

- 新1年生には、新しい子ども医療証を送付します。4月になっても届かない場合は問い合わせください。
- 送付対象① 令和6年4月1日から小学1年生になる児童
- 送付対象② 令和6年4月1日から中学1年生になる生徒

問い合わせ 市民課保険係
[市役所1階①②③番窓口] (☎85-7140)

シリーズ 田川市立病院だより

メタボ、放置していませんか？～メタボと病気の関係～

メタボリックシンドローム（メタボ）は、おへその高さの腹囲が男性85cm、女性90cm以上で、血圧・血糖・脂質の3つのうち2つ以上が基準値から外れる場合に診断されます。この状態では血管や腎臓へ負担がかかり続けているため、放置していると生活習慣病、さらには慢性腎臓病を引き起こす危険性があります。慢性腎臓病とは、腎臓の機能が低下している状態で、これが続くと腎移植や透析治療が必要になる可能性があります。

メタボは生活習慣病の前段階であり、身体が警告を発している状態です。食生活の見直しやウォーキングなどの有酸素運動を取り入れ、状態を改善することで、生活習慣病やその他の病気の予防に繋がります。

●くわしい情報はHPで検索

田川市立病院

クリック

「世界腎臓デー in 田川市立病院」を開催！

参加費無料／申し込み不要

田川市立病院では、3月の第2木曜日の「世界腎臓デー」にちなんで、腎臓病の早期発見と治療の重要性の啓発を目的としたイベントを開催します。関心のある人は参加してください。

- とき 3月12日(火) 16時30分～18時
- ところ 田川市立病院 講堂
- 《テーマ》「もっと知ろう腎臓病」
- 《内容》当院腎臓内科医師による講演や検尿・BMIなどの測定
- 講演1 「たがわの健康事情」 講演2 「腎臓は知っている」



病院ボランティア募集！ ●問い合わせ 田川市立病院 (☎44-2100)

田川市公式LINE・友だち募集中

市公式LINEは、市のさまざまな情報を受け取り、アクセスしたりしやすくなる機能を備えています。イベント情報やまちの話題、広報紙の発行通知、防災情報など、発信情報はさまざま。「受信設定」で、みなさんの生活に合わせて受け取りたい情報を選ぶことができるほか、ごみ収集日の前日通知を受け取ることができます。



受信設定をお願いします

メニュー画面の右下にある歯車のボタンを押し、①～⑤を設定して送信してください。

- ①年代、②性別、③ほしい情報
- ④居住地、⑤ごみ収集地区



※受信設定をしていない場合は、すべての利用者（友だち登録者）を対象に発信する一部の情報しか届きません。さまざまな情報を受け取ることができるよう受信設定をお願いします。

問 経営企画課秘書広報係 (☎85-7100)